

令和7年度

事業報告書

社会福祉法人

下田市社会福祉協議会

事業報告書

下田市社会福祉協議会は、地域福祉の推進を図るため、令和7年度事業計画に5つの重点目標、①財政基盤の強化、組織体制の整備、②『第5次下田市地域福祉活動計画』に基づく取組の推進、③包括的な相談支援体制整備の推進、④福祉サービスの質の向上と介護保険事業等の安定的な運営、⑤指定管理受託施設（下田市総合福祉会館）の適正な管理運営を掲げ、また、11の「主要事業」を定め、地域住民と各種関係団体等との協働により事業を実施しました。その実施内容は次の通りです。

※集計数値() 前年度

I 法人運営事業

1 会費の納入状況

(1) 普通会費（年額 一世帯 500 円）	2,694,000 円
(2) 賛助会費（年額 一口 1,000 円）	73,000 円
(3) 特別会費（年額 一口 5,000 円）	0 円
合計	2,767,000 円 (2,831,000)

2 会議開催状況

(1) 理事会 計4回

開催期日・会場等	番 号	審 議 事 項
(第1回) 令和7年5月23日 下田市総合福祉会館 教養娯楽室	第1号議案 第2号議案 第3号議案 第4号議案 第5号議案 第6号議案	令和6年度事業報告について 令和6年度会計収支決算について 令和7年度資金収支補正予算（第1号）について 定時評議員会の招集について 評議員の選任提案について 評議員選任・解任委員会の招集について
(第2回) 令和7年6月16日 下田市総合福祉会館 教養娯楽室	第1号議案 第2号議案	下田市社会福祉協議会会長及び副会長の選任について 評議員選任・解任委員の選任について
(第3回) 令和7年10月3日 下田市総合福祉会館 教養娯楽室	第1号報告 第1号議案 第2号議案 第3号議案	社会福祉法人下田市社会福祉協議会会長（理事長）の職務執行状況について 社会福祉法人下田市社会福祉協議会会長表彰について 下田市社会福祉協議会就業規程の一部改正について 下田市社会福祉協議会嘱託職員就業規程の一部改正について
(第4回) 令和8年3月16日 下田市総合福祉会館 教養娯楽室	第1号報告 第1号議案 第2号議案 第3号議案	社会福祉法人下田市社会福祉協議会会長（理事長）の職務執行状況について 令和7年度資金収支補正予算（第2号）について 令和8年度事業計画について 令和8年度資金収支当初予算について

	第4号議案 第5号議案 第6号議案 第7号議案	評議員会の招集について 役員等賠償責任保険契約の締結について 評議員の選任提案について 評議員選任・解任委員会の招集について
--	----------------------------------	---

(2) 評議員会 計2回

開催期日・会場等	番 号	審 議 事 項
(第1回) 令和7年6月16日 下田市総合福祉会館 教養娯楽室	第1号議案 第2号議案 第3号議案 第4号議案	令和6年度事業報告について 令和6年度会計収支決算について 令和7年度資金収支補正予算(第1号)について 役員の選任について
(第2回) 令和8年3月30日 下田市総合福祉会館 教養娯楽室	第1号報告 第2号報告 第1号議案 第2号議案 第3号議案 第4号議案	特定遺贈の引継ぎについて 利付国債(40年)即発債権の購入について 令和7年度資金収支補正予算(第2号)について 令和8年度事業計画について 令和8年度資金収支当初予算について 役員の選任について

(3) 評議員選任・解任委員会 計2回

開催期日・会場等	番 号	審 議 事 項
(第1回) 令和7年6月16日 下田市総合福祉会館 教養娯楽室	第1号議案	下田市社会福祉協議会評議員の選任について
(第2回) 令和8年3月30日 下田市総合福祉会館 教養娯楽室	第1号議案	下田市社会福祉協議会評議員の選任について

3 寄付金

(1) 善意銀行

総預託件数 5件(4)

金銭預託 1件 30,000円

物品預託 4件 0円

※物品預託内訳 金銭に換算できるもの 0円

金銭に換算できないもの

車いす、歩行器、米(80キロ)、使用済タオル、バスタオル等、
トイレトペーパー240ロール、ティッシュペーパー120パック

善意銀行計 30,000円(30,000)

(2) 社会福祉協議会への一般寄付金

総寄付件数 17件(13)

金銭寄付	16件	5,687,642円
物品寄付	1件	3,989円
※物品預託内訳 書き損じ年賀はがき		
一般寄付金計		5,691,631円 (704,747)

Ⅱ 地域福祉活動推進事業

1 広報活動事業

(1) 広報誌（社協だより）の発行

社協だよりを計3回（3回）発行しました。

■社協だより Vol. 138 (令和7年5月発行)	・令和7年度下田市社会福祉協議会の主な取組みと予算 ・下田市移動販売マップ ・生きがいつくり!仲間づくり!通いの場へ行こう! ・社会福祉協議会費にご協力をお願いします ・『ひよこサロン』、『ふれあいサロン』開催日程のお知らせ ・トイレットペーパー・ティッシュペーパーの受贈について ・『みんなが誰かのために』寄付のご報告
■社協だより Vol. 139 (令和7年11月発行)	・令和6年度下田市社会福祉協議会事業報告・一般会計収支決算 ・社会福祉協議会費へのご協力ありがとうございます ・『ひよこサロン』、『ふれあいサロン』開催日程のお知らせ ・赤い羽根共同募金へのご協力ありがとうございます ・「みんなが誰かのために」～寄付をくださったみなさま
■社協だより Vol. 140 (令和8年3月発行)	・赤い羽根共同募金、歳末たすけあい募金へのご協力ありがとうございます ・手話奉仕員養成講座(入門編)受講生募集 ・下田市市民後見人養成講座フォローアップ研修 ・下田市くらし支援センターについて ・『ひよこサロン』、『いきいきふれあいサロン』開催日程 ・下田ロータリークラブ様からお米を寄贈していただきました ・『フードバンクふじのくに』フードドライブのご報告

(2) ホームページの推進

全国社会福祉協議会が無償で提供していたホームページのサーバーの契約が終了したため、当会独自でホームページの作成・運営を行った。

(3) ソーシャルネットワークサービス（SNS）を活用した情報の発信

Facebook、Instagram、X、YouTube 及び公式LINE を活用して情報発信を行った。

2 社会福祉大会事業

(1) 下田市社会福祉協議会会長表彰

地域福祉の向上に貢献、ご尽力いただいた関係者の功績を讃えるため、下田市社会福祉協議会会長表彰式を開催し表彰を行った。

〔開催日時〕 令和7年11月26日（水）9：30～10：30

〔開催場所〕 下田市総合福祉会館2階 教養娯楽室

〔下田市社会福祉協議会会長表彰被表彰者（敬称略）〕

- | | | |
|---------|-----------------|------------|
| ① 渡邊 石男 | （下田市民生委員児童委員） | 表彰規程第2条第1号 |
| ② 池田 明子 | （下田市民生委員児童委員） | 表彰規程第2条第1号 |
| ③ 矢田部泰子 | （下田地区保護司会） | 表彰規程第2条第1号 |
| ④ 宮川 栄済 | （下田地区保護司会） | 表彰規程第2条第1号 |
| ⑤ 鈴木 寛 | （（福）梓友会職員） | 表彰規程第2条第2号 |
| ⑥ 内山ゆき子 | （（福）梓友会職員） | 表彰規程第2条第2号 |
| ⑦ 佐野 晃一 | （下田市社会福祉協議会監事） | 表彰規程第2条第3号 |
| ⑧ 村田 佳隆 | （下田市社会福祉協議会評議員） | 表彰規程第2条第3号 |
| ⑨ 浅野 勝美 | （下田市社会福祉協議会評議員） | 表彰規程第2条第3号 |
| ⑩ 石井 敏 | （下田市社会福祉協議会評議員） | 表彰規程第2条第3号 |
| ⑪ 江渡 隆 | （下田市社会福祉協議会評議員） | 表彰規程第2条第3号 |
| ⑫ 佐藤未奈子 | （当会職員） | 表彰規程第2条第3号 |

（被表彰者 個人12名）

(2) 静岡県健康福祉大会（静岡県社会福祉協議会会長表彰）

令和7年11月21日、静岡県コンベンションアーツセンターグランシップ会議ホール

「風」において行われた。被表彰者が都合により欠席したため、表彰状・記念品は、後日各被表彰者に授与された。

- | | | |
|---------|---------------|---------------|
| ① 鈴木 克己 | （下田市民生委員児童委員） | 表彰規程第2条第1項第1号 |
| ② 村山 正 | （下田市民生委員児童委員） | 表彰規程第2条第1項第1号 |
| ③ 山本 康夫 | （下田市民生委員児童委員） | 表彰規程第2条第1項第1号 |
| ④ 進士 葉子 | （下田市民生委員児童委員） | 表彰規程第2条第1項第1号 |
| ⑤ 齋藤 崇志 | （当会職員） | 表彰規程第2条第1項第3号 |

（被表彰者 個人5名）

3 地域福祉活動推進事業

(1) 小地域福祉活動推進事業

① 小地域福祉活動の支援

下田市地域包括支援センターが実施する下田市高齢者サロン活動支援事業の助成金を受けている居場所・サロン活動は下記の11団体である。その11団体に、助成金関係の書類の記入や提出を補助することで、事務負担を軽減し、サロン活動の継続と地域福祉の推進を図ることを目的に支援した。

名 称	助成金額	主な活動内容
横川シルバーロマン倶楽部	24,000 円	・ 毎月第3日曜日に横川区集会所にて活動 ・ 体操、会食、日帰り旅行（年1回）

さちも会	20,000 円	・毎月第 1、3 水曜日に原田区集会所にて活動 ・体操、茶話会、脳トレ他
れんげの会	28,000 円	・毎月 1 回程度、大賀茂 2 組公会堂にて活動 ・体操、茶話会、出前講座、地域行事の協力
目金花の会	24,000 円	・毎月第 2 水曜日に須原アダプトロード、会長宅にて活動 ・体操、花木の手入れ、茶話会
にこにこ会	24,000 円	・毎月第 2、第 4 水曜日に稲生沢公民館にて活動 ・体操、歌、出前講座他
板戸さわやか会	44,000 円	・毎月第 1、第 3 木曜日に板戸区集会場にて活動 ・体操、脳トレ、茶話会他
みなと体操クラブ	45,000 円	・毎月第 1・第 3 火曜日に港区コミュニティホールにて活動 ・体操、脳トレ他
ほっこり笑顔の会	42,000 円	・毎月第 3 木曜日にサンワーク下田にて活動 ・体操・脳トレ他
逢坂会	24,000 円	・毎月第 2 木曜日に大坂区集会場にて活動 ・体操、脳トレ、出前講座他
河内ほほ笑みの会	24,000 円	・毎月第 1・第 3 月曜日に河内公会堂にて活動 ・体操・脳トレ他
宇土金コスモスクラブ	54,700 円	・毎月第 3 水曜日に宇土金区庁屋又は稲梓基幹集落センターにて活動 ・脳トレ、体操、弁当作り

② ふれあいサロンの開催

当会と下田市老人クラブ連合会が主催となり、身近で気軽に参加できる居場所づくりとともに、地域住民の連帯感を高めることを目的として、令和 7 年 4 月から毎月、下田市総合福祉会館 教養娯楽室を会場にふれあいサロンを開催した（計 12 回）。

対象者は 60 歳以上の高齢者で、地域を限定せずに募集した。市内全域を対象としているのは理由があり、ふれあいサロンの参加者が、自分が暮らしている地域で居場所を立ち上げ、活動することを期待している。

また、下田市総合福祉会館は、60 歳以上の市民が、温泉やヘルストロン、休憩場所として利用できる施設であり、下田市総合福祉会館の認知度を高める意味も含まれている（年 12 回、延べ年間参加者数 256 名）。

開 催 日	開催時間	内 容	参加者
令和 7 年 4 月 21 日(月)	10:00～12:00	わなげ 健康体操、脳トレ、茶話会	20 名

令和7年5月26日(月)	10:00～12:00	ゲーム(eスポーツ体験) 健康体操、脳トレ、茶話会	15名
令和7年6月23日(月)	10:00～12:00	はつらつ健康劇、講話(熱中症対策)健康体操、茶話会	19名
令和7年7月22日(火)	10:00～12:00	海藻おしば体験 健康体操、脳トレ、茶話会	20名
令和7年8月25日(月)	10:00～12:00	健康ヨガ体験 脳トレ、茶話会	20名
令和7年9月29日(月)	10:00～12:00	ボッチャ体験 脳トレ、茶話会	27名
令和7年10月27日(月)	10:00～12:00	脳トレ体操(シナプソロジー) ボディーパーカッション	23名
令和7年11月25日(火)	10:00～12:00	ハンドベル演奏 健康体操、脳トレ、茶話会	12名
令和7年12月22日(月)	10:00～12:00	クラフト教室 健康体操、脳トレ、茶話会	22名
令和8年1月19日(月)	10:00～12:00	マジックショー 健康体操、脳トレ、茶話会	27名
令和8年2月24日(火)	10:00～12:00	フレイル予防(講話) 健康体操、脳トレ、茶話会	22名
令和8年3月23日(月)	10:00～12:00	お楽しみ会 健康体操、脳トレ、茶話会	30名

*ふれあいサロン運営ボランティア“うきうきエプロンの会”

サロンの運営に協力いただけるボランティアを募集し、現在10名のボランティアが登録している。サロンの会場準備や湯茶の補助、体操や脳トレ時の司会、内容の企画等にご協力いただいている。

(2) 地域福祉活動計画推進事業

① 子育てサロンの実施

子育て家庭の育児不安の解消を目的として、親子の交流の場の提供や子育て相談等を実施した。

〔対象者〕 未就学児と保護者

○固定型子育てサロン事業 開催回数：12回(12)、総参加者数：343名(354)

開催日	開催場所	内容	参加者
令和7年4月17日(木)	開国しもだみなど	ひよこサロン	32名
令和7年5月15日(木)	開国しもだみなど	ひよこサロン	29名
令和7年6月19日(木)	開国しもだみなど	ひよこサロン	24名
令和7年7月17日(木)	開国しもだみなど	ひよこサロン	21名

令和7年8月21日(木)	開国しもだみなど	ひよこサロン	32名
令和7年9月18日(木)	開国しもだみなど	ひよこサロン	47名
令和7年10月16日(木)	開国しもだみなど	ひよこサロン	40名
令和7年11月20日(木)	開国しもだみなど	ひよこサロン	17名
令和7年12月18日(木)	開国しもだみなど	ひよこサロン	27名
令和8年1月15日(木)	開国しもだみなど	ひよこサロン	17名
令和8年2月19日(木)	開国しもだみなど	ひよこサロン	37名
令和8年3月19日(木)	開国しもだみなど	ひよこサロン	20名

＊ひよこサロン

子育て中のお母さん方（保護者）の交流の場、情報交換の場、子供同士の交流の場として自由に遊べる居場所をボランティア団体「しもだ子育て応援隊“ぽっぽ”」の協力のもと開催した。

○移動型子育てサロン事業 開催回数：5回（6）、総参加者数：600名（916）

開催日	開催場所	内 容	参加者
第1回 令和7年6月14日(土)	市民スポーツセンター	下田わくわくパーク「これば！」 大型遊具で遊ぼう あかちゃんハイハイレース	大人102名 子ども105名 計207名
第2回 令和7年8月30日(土)	下田市役所 河内庁舎 (多目的室)	下田わくわくパーク「これば！」 スペシャル カプラで遊ぼう 講師：「遊・VIVA！」ネットワーク	大人11名 子ども18名 計29名
第3回 令和7年10月19日(土)	下田市民文化 会館2階	下田わくわくパーク「これば！」 スペシャル こどものひろば (ふれあい広場内)	大人59名 子ども67名 計126名
第4回 令和7年11月8日(土)	市民スポーツセンター	下田わくわくパーク「これば！」 大型遊具で遊ぼう 交通指導教室、移動図書館	大人27名 子ども39名 計66名
第5回 令和8年1月31日(土)	下田市役所 河内庁舎 (調理室)	下田わくわくパーク「これば！」 スペシャル バレンタイン企画	感染症拡大 防止のため 中止
第6回 令和8年2月28日(土)	市民スポーツセンター	下田わくわくパーク「これば！」 大型遊具で遊ぼう、防災企画 地震体験車、女性消防団	大人68名 子ども104名 計172名

＊下田わくわくパーク「これば！」

下田子育て支援ネットワーク（行政、社協、ボランティア団体、子育て支援団体で構成）が主体となり、子どもが地域で自由に遊べる「居場所」、親子の笑顔があふれる「居場所」、地域の人が集まり語り合える「居場所」を目指して巡回型の居場所を開催した。

② 子育て支援事業

子育ての支援活動を行政だけに頼るのではなく、市民活動の中で相互に支えながら行う活動の確立を目標とし子育てに関するボランティア活動者を育成した。

(ア) まかせて会員スキルアップ講座の開催

下田市教育委員会が実施するファミリーサポートセンターまかせて会員養成講座フォローアップ事業とともに、下田市内で活動する子育て支援者を対象として、研修会・交流会を実施した。

○研修会

- 〔実施日時〕 令和8年1月22日（水）10：00～12：00
- 〔実施場所〕 下田消防署3階 防災対策室
- 〔実施内容〕 幼児応急手当講習会
- 〔講師〕 下田地区消防組合下田消防本部救急救命士

○子育て支援者交流会

- 〔実施日時〕 令和7年11月17日（火）10：00～11：30
- 〔実施場所〕 下田市地域子育て支援センター
- 〔実施内容〕 下田市地域子育て支援センター見学会
- 〔講師〕 下田市地域子育て支援センター センター長 長友 美代子 氏

(イ) 母親クラブ（子育てママサークル）設立支援

親子が主体的に活動を行うため「子育てママサークル」の立ち上げ支援と継続的に活動するための支援を行った。

(ウ) 下田子育て支援ネットワークへの参画

行政、社協、ボランティア団体が協同し、子育てしやすい地域の実現を目指しノウハウを活かしながら、子育て支援事業の助言、企画、運営を行った。

(エ) 託児ボランティアコーディネート

行政や子育て支援団体が企画するイベントや講演会での託児依頼に対し、個人ボランティア活動者をコーディネートした。

③ 小学生ボランティア事業

学校における福祉教育では実施が難しく、夏休みを利用してできるふくし体験学習として小学生を対象としたボランティア体験学習を行った。

- 〔実施日時〕 令和7年8月8日（金）10：00～12：00
- 〔実施場所〕 下田市民文化会館 小ホール
- 〔実施内容〕 車いすに乗ってみよう！車いすで街に出て買物してみよう！
- 〔講師〕 下田市社会福祉協議会職員

〔対 象〕 市内 小学生 4 ～ 6 年生

〔参 加 者〕 小学生 5 名、保護者 1 名、参加者合計 6 名

一般ボランティア 2 名、社会福祉協議会職員 5 名

④ 災害ボランティア活動

台風や地震、津波、噴火などの自然災害が発生した際、被災地では災害ボランティアが被災者の安全や生活の再建に貢献している。社会福祉協議会では、災害時にも効果的な支援体制を整えるために普段からボランティアや市民活動を推進し、支援することで地域コミュニティの結束を強めるため、災害ボランティア活動の推進を行った。

(ア) 災害ボランティアの育成、団体の支援

日頃から地域で災害ボランティアに対する啓発や研修を行っている災害ボランティア団体の運営支援を行い、また、災害ボランティアに興味がある方の発掘と、コーディネーター養成講座を関係団体と協力して実施し、災害時に立ち上げるボランティアセンターの運営体制を強化した。

(災害ボランティアコーディネートの会 団体支援)

開催日時	開催内容	開催場所
令和 7 年 4 月 3 日 (月) 19 : 00 ～ 20 : 30	【役 員 会】 ・ 定期総会に向けて	下田市総合福祉会館 2 階 教養娯楽室
令和 7 年 4 月 22 日 (月) 19 : 00 ～ 20 : 30	【例 会】 ・ 定期総会に向けて	下田市総合福祉会館 2 階 教養娯楽室
令和 7 年 5 月 26 日 (月) 19 : 00 ～ 20 : 30	【定期総会】 ・ 事業報告、決算報告 ・ 事業計画・予算の承認	下田市総合福祉会館 2 階 教養娯楽室
令和 7 年 7 月 17 日 (月) 19 : 00 ～ 20 : 30	【例 会】研修 ・ 近年の災害ボランティアセンターについて学ぶ ・ 災害ボランティアセンター立ち上げまでの流れ	下田市総合福祉会館 2 階 教養娯楽室
令和 7 年 8 月 7 日 (月) 19 : 00 ～ 20 : 30	災害ボランティアセンター関係者会議 (担当課との打合せ)	下田市役所
令和 7 年 9 月 28 日 (月) 8 : 30 ～ 13 : 30	【炊き出し訓練】 (子育てサークルとの交流) ・ アイラップ調理 ・ 非常食試食 ・ 火おこし体験 ・ 災害ボランティアについて	下田公園

令和7年11月6日（木） 10：30～12：30	【研 修】 下田中学校ユニバーサル避難所運営訓練（協力） 下田中学校の体育館、武道場に開設される避難所の運営について、全校生徒が参加する訓練を実施した。 ・リアル HUG 訓練 ・中学校2年生が運営スタッフとして実施 ・関係機関はサポート ※自主防災会、区長も参加 ・中学校1・3年生が避難者役 ・全校生徒を前半組・後半組の2部に分けて実施	下田中学校 体育館・武道場
令和7年11月9日（日） 10：00～17：00	【養成講座（協力）】 災害ボランティアコーディネーター養成講座運営協力 ・賀茂地区災害ボランティアコーディネートの会主催 ・受講者31名	下田総合庁舎
令和8年1月18日（日） 13：00～16：00	【研 修】 能登半島地震被災地支援活動から伊豆半島に置き換えて備えること等 ・賀茂地域内の被災地支援活動に関心のある地域住民 ・参加者91名（うち下田市民28名）	松崎町農村環境改善センター1階ホール
令和8年2月21日（土） 9：00～16：00	【訓 練】 下田市災害ボランティアセンター立ち上げ訓練 ・下田災害ボランティアコーディネートの会、下田市社会福祉協議会、下田市役所、災害協定関係団体等が参加	下田市民文化会館1階小ホール

（イ）災害ボランティアシンポジウムの開催

被災から日常生活に戻るまでには、日頃から地域で活動している多くの皆様の理解と協力が欠かせないため、災害時の意識向上を図ることを目的として、石川県珠洲市にて災害ボランティアセンターの運営に携わった2名の方、継続して支援活動

を行ってきた方を講師としてお招きし、賀茂地区合同災害シンポジウムを賀茂地区の社会福祉協議会と共同で開催した。

〔実施日時〕 令和8年1月18日（日）13：00～16：00

〔実施場所〕 松崎町農村環境改善センター1階ホール

〔実施内容〕

- ① 講義「災害ボランティアセンターと地域連携」
- ② 講義「介護保険事業と災害ボランティアセンター運営」
- ③ シンポジウム～今だから言える本音トーク～
「能登半島地震で何が起きたか伊豆半島に住む私たちが備えること」

登壇者 神徳 宏紀 氏（珠洲市社会福祉協議会）

登壇者 中市 りえ 氏（珠洲市社会福祉協議会）

登壇者 松山 文紀 氏（災害対応 NPO・MFP 代表）

（ウ）下田市災害ボランティアセンター立ち上げ訓練の実施

災害発生時に関係機関・団体が連携し、災害ボランティアセンターの立上げから運営、ボランティア受け入れまでを円滑に行うため、実践的な訓練を実施した。

〔実施日時〕 令和8年2月21日（土）9：00～16：00

〔実施場所〕 下田市民文化会館 小ホール

〔実施内容〕 安否確認訓練、被害状況確認、情報共有会議、立上げ判定会議、資機材運搬、研修、災害ボランティアセンター設営、ボランティア受け入れ訓練

〔訓練内容〕 ○災害ボランティアセンター体験会 Kintone 活用

- ・被災した世帯からのニーズ受付
- ・市内外からのボランティア受付
- ・受付したボランティアを調整し、ニーズとのマッチング
- ・必要な資機材の貸し出し及び資機材の管理、返却
- ・活動終了後の帰着報告を受け、活動報告書を作成
- ・ボランティア活動証明書の発行 等

（エ）災害支援プロジェクト会議による運営支援者としての職員派遣

令和7年8月豪雨で被災した鹿児島県霧島市に開設された霧島市社会福祉協議会（災害ボランティアセンター）へ支援プロジェクト会議（支援P）の支援として職員を派遣した。

〔派遣先〕 霧島市災害ボランティアセンター

〔派遣期間〕 令和7年9月6日（土）～9月10日（水）

〔活動内容〕 令和7年8月豪雨に係る霧島市災害ボランティアセンター運営支援
霧島市社会福祉協議会職員への情報提供、助言、相談支援
ボランティア活動を行う関係団体との情報共有や調整

〔派遣職員〕 久保田 勝

4 ボランティアセンター事業

(1) 下田市ボランティア連絡協議会の運営

下田市内のボランティア団体が福祉の向上と明るく住み良い町づくりのため、並びにボランティア相互間の親睦と連絡、協議、協力を目的として運営している。

〔加入団体〕	21 団体 (23)
〔加入人員〕	296 名 (357)
〔役員会の開催〕	適宜
〔定例会の開催〕	年 4 回 (4 月、7 月、9 月、1 月) に開催した。
〔復興支援活動〕	5 月に開催された黒船祭に合わせて能登半島地震の復興支援活動を実施した。
〔シトラスリボン運動〕	復興支援活動寄付者や赤い羽根募金寄付者へ配布した。
〔親睦研修〕	県内の親睦研修を計画、実施した。
〔広報啓発事業〕	下田市ふれあい広場にて加入団体の活動紹介掲示、DVD の映写を行い、広報啓発事業を実施した。また、東日本大震災から始まった復興支援活動についての掲示を行った。
〔ボランティア入門講座〕	令和 7 年 11 月 22 日、『ぱぴぷ脳トレ』体験 NP0 法人こころとからだの介護予防協会 認知症予防脳トレ士 山田 吉利 氏
〔赤い羽根街頭募金〕	令和 7 年 12 月 16 日
〔総会の開催〕	令和 8 年 3 月 6 日

(2) ボランティア活動保険等加入手続き

全国社会福祉協議会が実施しているボランティア活動保険の加入手続きを行った。

※ボランティア保険：ボランティア活動中の様々な事故によるボランティア活動者の傷害や賠償責任などについて補償する保険

(3) ボランティア活動保険助成事業

継続的なボランティア活動を促進するため、下田市ボランティア連絡協議会加入団体の会員を対象に最低加入掛け金 A プラン (1 名あたり 350 円) のうち、200 円を補助した。

(4) ボランティア啓発活動

ボランティア活動の活性化・円滑化を目指してボランティア広報誌兼登録書を設置した。

〔配布場所〕 公共施設、民間企業等

(5) 個人ボランティア登録

ボランティア活動の活性化と個別ニーズに対応できるサービス体制構築を目的とし

て、個人ボランティア登録を実施した。

〔令和8年度末 登録者数〕 309 名 (299)

(6) ボランティアセンターコーディネート実績件数 (単位：件)

福祉講座指導	託児関係	児童関係	イベント補助
57 (67)	1 (12)	0 (1)	0 (5)
障害者関係	子育て支援	高齢者関係	清掃美化
0 (1)	1 (18)	6 (6)	1 (0)
レクリエーション	福祉施設支援		合 計
16 (0)	1 (0)		83 (110)

(7) 福祉教育の推進

① 夏休みボランティア体験学習

参加する生徒が社会福祉施設での体験を通して、あかちゃんや高齢者、障害者や働く人達の出会いの中で、私たちの生活は人と人の集まりであり、お互いの関係から成り立っているということ、そしてみんなが幸せに暮らすために「支えあい」が必要であることを考える機会として実施した。

- ・ボランティア受け入れ施設依頼
- ・受け入れ施設一覧の作成
- ・活動希望者の募集
- ・希望施設へのコーディネート
- ・活動先決定通知書の発送
- ・事前学習（オリエンテーション）の実施

〔期 間〕 中学校、高等学校の夏期休暇中のうち協力福祉施設の受入可能日

〔場 所〕 市内福祉施設 13 箇所

〔内 容〕 ボランティア体験学習

〔体験期間〕 原則として、連続 2 日間の参加が必須

〔対 象〕 下田市内の中学校、高等学校に在学する生徒

〔参 加 者〕 161 名

(受け入れ施設一覧)

1	すぎのこ作業所	8	市立下田認定こども園
2	伊豆つくし会ワークあおぞら	9	市立下田保育所
3	デイサービスセンターみくらの里	10	下田小学校放課後児童クラブ
4	小規模多機能型居宅介護みくらの里	11	稲生沢小学校放課後児童クラブ
5	下田市デイサービスセンター	12	朝日地区放課後児童クラブ
6	稲生沢こども園	13	夏休み学習支援教室
7	ひかり保育園		

② 福祉教育一覧表

件数	学校名	日付	学年	人数	時間	内容	協力者（団体）名
1	下田中学校	5 / 9	3年生 A・B組	66名	100分	命の授業	助産師 藤邊久美 遊・VIVA！ネットワーク 下田市子育て支援ネットワーク
2	下田中学校	5 / 9	3年生 C・D組	66名	100分	命の授業	助産師 藤邊久美 遊・VIVA！ネットワーク 下田市子育て支援ネットワーク
3	下田中学校	5 / 20	2年	137名	100分	見えない生活	下田アイフレンズ 下田市社協 久保田・ 大野・前島・外岡
4	下田中学校	6 / 2	2年 C・D・ F・G組	68名	100分	高齢者について 高齢者疑似体験	下田市社協 久保田・ 大野・前島・外岡
5	下田中学校	6 / 2	2年 A・B・G 組	69名	100分	認知症サポーター 養成講座	下田市地域包括支援センター
6	稲生沢小学校	6 / 5	4年生	20名	45分	福祉について	下田市社協 久保田・ 大野・前島
7	下田中学校	6 / 6	2年 A・B・F 組	67名	100分	高齢者について 高齢者疑似体験	下田市社協 久保田・ 大野・前島・外岡
8	下田中学校	6 / 6	2年 C・D・ F・G組	68名	100分	認知症サポーター 養成講座	下田市地域包括支援センター
9	稲生沢小学校	6 / 12	2年生	23名	45分	カプラブロック 体験	「遊・VIVA！」ネットワー ク
10	稲生沢小学校	6 / 12	5年生	22名	45分	ボッチャ体験	下田市社協 久保田・ 大野・前島・外岡
11	下田中学校	6 / 17	2年生	137名	100分	高齢者のおもて なし・ボッチャ 体験	下田市スポーツ推進委員 下田市社協 久保田・ 大野・前島・外岡
12	下田中学校	6 / 24	2年生	138名	100分	ふくしとは	下田市社協 久保田・ 大野・前島・外岡
13	朝日小学校	6 / 27	4年生	11名	45分	ふくしとは	下田市社協 久保田・ 大野・前島
14	河津中学校	7 / 3	3年生	4名	250分	福祉体験学習の 受け入れ	下田市デイサービスセンタ ー
15	朝日小学校	7 / 8	4年生	11名	90分	ボッチャ体験	下田市社協 久保田・ 前島・外岡
16	白浜小学校	7 / 9	4年生	9名	90分	ふくしとは 車いす体験	下田市社協 久保田・ 大野・前島・外岡
17	白浜小学校	7 / 14	4年生	9名	90分	耳の聞こえない 生活とは 手話体験	聴覚障害者 藤井吉康 下 田市社協 久保田・大野・ 外岡
18	朝日小学校	7 / 15	4年生	11名	90分	耳の聞こえない 生活とは	手話サークル伊豆海会 下田市社協 久保田・ 大野・前島

19	朝日小学校	9/2	4年生	11名	90分	車いす体験 ユニバーサルデ ザイン	下田市社協 久保田・前島
20	稲梓小学校	9/11	5年生	7名	90分	耳の聞こえない 生活とは 手話体験	手話サークル伊豆海会 下田市社協 久保田・大野
21	白浜小学校	9/16	4年生	9名	90分	見えない生活ア イマスク体験・ サウンドテーブ ルテニス	視覚障がい者 勝村和彦 下田市社協 久保田・ 大野・前島
22	朝日小学校	9/19	4年生	11名	90分	見えない生活ア イマスク体験・ サウンドテーブ ルテニス	視覚障がい者 勝村和彦 下田市社協 久保田・ 大野・前島
23	下田小学校	9/22	5年生	40名	90分	共同募金とは	下田市社協 久保田・ 大野・前島・外岡
24	稲生沢小学校	9/29	4年生	21名	90分	見えない生活ア イマスク体験・ ブラインドサッ カー	視覚障がい者 勝村和彦 下田市社協 久保田・ 大野・前島・外岡
25	下田小学校	10/1	5年生	40名	155分	赤い羽根共同募 金 街頭募金	下田市社協 久保田・ 大野・前島・外岡
26	下田小学校	10/2	2年生	22名	45分	カプラ体験	遊・VIVA! ネットワーク
27	下田中学校	10/6	3年生 D組	33名	50分	戦争体験 下田の空襲	遊・VIVA! ネットワーク
28	下田中学校	10/6	3年生 B組	33名	50分	戦争体験 下田の空襲	遊・VIVA! ネットワーク
29	下田中学校	10/6	1年生	116名	100分	耳の聞こえない 生活とは 手話体験	聴導犬ユーザー細井佐織聴 覚障がい者 細井崇仁 下田市社協 久保田・ 大野・前島
30	下田中学校	10/7	3年生 A組	33名	50分	下田の空襲につ いて	遊・VIVA! ネットワーク
31	下田中学校	10/7	3年生 C組	33名	50分	下田の空襲につ いて	遊・VIVA! ネットワーク
32	朝日小学校	10/7	4年生	11名	90分	共同募金とは	下田市社協 久保田・前島
33	稲梓小学校	10/20	5年生	7名	90分	見えない生活ア イマスク体験・ ブラインドサッ カー	視覚障がい者 勝村和彦 下田市社協 久保田・大野・ 前島
34	下田中学校	10/21	2年生	138名	100分	ユニバーサル避 難体験事前学習	被災者支援コーディネータ ー玉木優吾 下田市社協 久保田・大野・ 前島
35	下田中学校	10/23	1年生	116名 2クラス ×2回	200分 100分 ×2回	車いす体験 ユニバーサルデ ザイン	下田市社協 久保田・ 大野・前島・外岡
36	下田小学校	10/24	5年生	40名	90分	耳の聞こえない 生活とは	手話サークル伊豆海会 下田市社協 久保田・大野

37	稲生沢小学校	10/28	4年生	21名	90分	車いす体験 ユニバーサルデ ザイン	下田市社協 大野・前島
38	下田小学校	10/29	4年生	27名	45分	カプラ体験	遊・VIVA! ネットワーク
39	浜崎小学校	10/30	5年生	11名	90分	見えない生活ア イマスク体験・ サウンドテーブ ルテニス	視覚障がい者 勝村和彦 下田市社協 久保田・大野・ 前島
40	朝日小学校	10/30	4年生	11名	90分	共同募金とは	下田市社協 久保田・ 大野・前島・外岡
41	稲生沢小学校	11/4	4年生	21名	90分	高齢者疑似体験	下田市社協 久保田・大野・ 外岡
42	下田中学校	11/5	2年生	137名	50分	ユニバーサル避 難体験 事前準備	下田市社協 久保田・大野
43	下田中学校	11/6	全校	385名	150分	ユニバーサル避 難体験	下田市社協 久保田・大野・ 前島・外岡
44	下田小学校	11/10	5年生	40名	90分	車いす体験 ユニバーサルデ ザイン	下田市社協 久保田・前島・ 外岡
45	稲生沢小学校	11/11	4年生	21名	90分	耳の聞こえない 生活とは 手話体験	手話サークル伊豆海会 下田市社協 久保田・ 大野・前島
46	稲梓小学校	11/13	5年生	7名	90分	車いす体験 ユニバーサルデ ザイン	下田市社協 久保田・前島
47	稲生沢小学校	11/14	4年生 +保 護者	21名 +保 護者	45分	ボッチャ体験	下田市スポーツ推進委員下 田市社協 久保田・大野・ 前島・外岡
48	稲生沢小学校	11/14	3年生	22名	45分	カプラ体験	遊・VIVA! ネットワーク
49	浜崎小学校	11/17	5年生	11名	90分	ボッチャ体験	下田市社協 大野・前島
50	大賀茂小学校	11/27	4年生	6名	90分	ふくしとは 車いす体験	下田市社協 久保田・前島
51	下田小学校	12/3	1年生	36名	45分	カプラ体験	遊・VIVA! ネットワーク
52	大賀茂小学校	12/17	4年生	6名	90分	見えない生活ア イマスク体験・ サウンドテーブ ルテニス	視覚障がい者 勝村和彦 下田市社協 久保田・ 大野・前島
53	大賀茂小学校	1/22	4年生	6名	90分	耳の聞こえない 生活とは 手話体験	手話サークル伊豆海会 下田市社協 久保田・ 大野・前島
54	下田小学校	1/27	3年生 +保 護者	24名 +保 護者 25名	90分	ボッチャ体験	下田市スポーツ推進委員下 田市社協 久保田・大野・ 前島
55	下田小学校	2/13	5年生 +保 護者	36名 +保 護者	90分	カプラ体験	遊・VIVA! ネットワーク

56	下田保育所	2/17	3, 4, 5 歳児	25 名	90 分	カプラ体験	遊・VIVA! ネットワーク
57	下田市赤十字 奉仕団	3/24	奉仕団		90 分	災害ボランティア について	下田市社協 久保田

〔場 所〕 幼稚園、小学校、中学校等 57 回 (67)

〔内 容〕 幼・小・中学生 (保護者)・地域住民等を対象に、福祉教育を実施した。

〔参加人数〕 2,556 名 (3,528)

5 ふれあい広場事業

「ふだんのくらしのしあわせ、ひとりひとり手をたずさえて、地域をつつみ込む大きな輪に」をテーマに、下田市ふれあい広場 2025 (実行委員会主催) を市内のボランティア団体や福祉関係の事業所など 32 団体の参加・協力を得て開催した。

〔開催日時〕 令和 7 年 10 月 19 日 (日) 10:00~14:00

〔開催場所〕 下田市民文化会館・下田市総合福祉会館

〔来場者数・関係者数〕 約 1,000 名

6 地域福祉活動応援事業

令和 7 年度より 5 か年計画である第 5 次下田市地域福祉計画及び下田市地域福祉活動計画を推進するため、地域福祉活動応援事業を立ち上げ、地域で福祉活動している団体へ貸出品を用意し、活動の推進を図った。

また、地域福祉活動計画の重点項目である、担い手の発掘や育成、見守り活動を推進するため、新たな取り組みとして、区長、民生委員、地域住民と連携し、月 1 回の地域食堂を立ち上げ、モデル的に実施した。

地域住民の利便性向上について、これまで、運転ボランティア、付き添いボランティアの育成や買い物支援を行ってきたが、全地域を支援するのは困難なため、企業が実施する移動スーパーの事業に協力し、移動販売事業の推進を図った。

(1) 地域福祉活動応援事業

居場所活動や地域福祉活動が活性化するよう、脳トレ・体操のテキストや DVD などの貸出品を新たに購入し、活動の推進と充実を図った。

(2) 地域食堂の立上げ及び運営支援

孤食を無くす取組みとして、地域の民生委員を中心とした住民有志とともに地域食堂の立上げを行い、地域の新たな拠り所を創設した。また、既存の地域食堂が円滑に運営できるように、助成金等の情報提供やアドバイスを行った。

○すずきさんちでおひるごはん

〔開 催 日〕 原則、毎月第 3 日曜日 (夏休み、冬休みなど変動あり)

〔時 間〕 11:00~14:00

〔場 所〕 元鈴木精肉店 (下田市六丁目 8-16)

〔内 容〕 地域食堂
 〔対 象〕 岩下区住民（地域住民以外も可）
 〔主 催〕 すずきさんちでおひるごはんの会
 〔共 催〕 下田市社会福祉協議会

すずきさんちでおひるごはん 参加者						
開催日		大人 (人)	子ども (人)	招待券 (人)	計(人)	メニュー
R7	4月20日	45	8	0	53	和風カレー、マカロニサラダ、甘夏砂糖づけ他
	5月11日	65	7	0	72	酢豚風肉団子、かき卵スープ、ポテトサラダ、水ようかん他
	6月15日	48	8	0	56	ビビンバ丼、わかめスープ、赤玉ねぎの酢の物他、
	7月27日	50	9	0	59	ハヤシライス、ポテトサラダ、きゅうりの和え物、スイカ、杏仁豆腐他
	8月24日	41	5	4	50	三色丼、そーめんスープ、スイカ、ゴーヤサラダ他
	9月28日	38	3	2	43	麻婆丼、野菜スープ、春雨中華サラダ、杏仁豆腐他
	10月26日	50	8	0	58	トマトソースパスタ、野菜スープ、キャベツサラダ、栗きんとん他
	11月16日	43	6	0	49	新米ごはん、豚汁、サバのカレー竜田揚げ、大学芋、大根サラダ他
	12月21日	61	8	2	71	肉ボールシチュー、ピラフ、マリネ、サツマイモとリンゴの甘煮
R8	1月18日	54	8	0	62	親子丼、けんちん汁、切り干し大根サラダ他
	2月15日	60	5	0	65	いなり寿司、餃子野菜スープ、チヂミ、みそ漬けきりたんぽ他
	3月22日	53	3	2	58	ちらしずし、お吸い物、ひものからあげ
合 計		608	78	10	696	

○立野食堂

〔開催日〕 原則、毎月第1日曜日（夏休み、冬休みなど変動あり）

〔時 間〕 11：00～14：00
 〔場 所〕 立野公会堂
 〔内 容〕 地域食堂
 〔対 象〕 立野区民（こどものみ地域住民以外も可）
 〔主 催〕 立野食堂スタッフ
 〔共 催〕 下田市社会福祉協議会

立野食堂 参加者					
開催日		大人 (人)	子ども (人)	計(人)	メニュー
R7	6月1日	23	2	25	五目 ちらし寿司、かきたま汁、副菜
	7月13日	29	2	31	そうめん、天ぷら、赤飯、きゅうりの酢物、きょうろぶき、ぬか漬け
	8月3日	19	0	19	親子丼、サラダ、ところてん、フルーツポンチ
	9月7日	20	5	25	鶏肉の炊き込みご飯、春雨サラダ、冷やし澄まし汁、カボチャの着物、漬物、水ようかん、ゴーヤチャンプル
	10月12日	27	3	30	カレーライス、マカロニサラダ、へらへら餅
	11月2日	18	3	21	さつまいものごはん、黒はんぺんのフライ、天ぷらごぼう、みそ汁、ほうれん草の和え物、ぬき柿
	12月7日	25	4	29	ホワイトシチュー、鶏のから揚げ、ひじきの煮物、スイートっポテト、カボチャのサラダ
R8	1月11日	19	2	21	黒米ごはん、和風ハンバーグ、豚汁、おしるこ
	2月8日	20	0	20	ごはん、おでん、ごま和え、金柑黒糖甘露煮、金時豆、大根菜の漬物、鬼まんじゅう
	3月1日	21	0	21	茶巾寿司、ブロッコリー添え、大根の鳥そぼろあんかけ、キャベツともやしのおひたし、すまし汁、雛あられ
	3月29日	21	3	24	カレー南蛮、大根サラダ、あしたばとさつまいもの天ぷら、ぼたもち

合 計	242	24	266	
-----	-----	----	-----	--

(3) 移動販売

移動販売開始時に区長を対象として開催した「地域福祉活動推進のための説明会」において、当初は「自分たちの地域には不要」との意見があった地域からも、ルートへの追加を希望する声が上がったため、停車候補地の下見や区長との打合せを行い、マックスバリュとの調整を実施した。また、移動販売停車場所の情報を取りまとめ、マップ化し市民へ提供した。

Ⅲ 福祉相談事業

1 生活困窮者自立支援法に基づく事業

(1) 自立相談支援事業

生活困窮者の複合的な生活課題を受け止め、生活困窮者世帯への的確な評価・分析に基づいて支援計画を策定し、適切なサービスにつなぐ他、関係機関との連携による支援した。

新規相談受付件数	58 件 (46)
プラン作成件数	10 件 (15)
就労支援対象者数	4 名 (6)
就労者数	0 名 (1)
住居確保給付金利用者数	4 名 (4)
生活福祉資金貸付制度利用者数	1 名 (6)

(2) 家計改善支援事業

家計の「見える化」と根本的な課題を把握し相談者が自ら家計を管理できるように、相談支援や支援計画の作成、必要に応じて貸付の斡旋等を行い、生活再生を支援した。

相談件数	64 件 (89)
プラン作成件数	3 件 (3)
生活福祉資金利用斡旋件数	7 世帯 (6)

(3) 子どもの学習・生活支援事業

子どもへの学習支援や仲間と出会い活動できる居場所づくり、学習の重要性について保護者の理解促進等を支援した。

学習支援教室の開催回数	24 回
学習支援教室の参加者数	62 名
対象世帯への相談支援回数（声かけ、見守り）	126 回

(学習支援教室の実施状況)

実施日時・実施内容等	
第 1 回	実 施 日：令和 7 年 4 月 9 日（水）15：00～16：30 実施場所：下田市総合福祉会館 実施内容：宿題のサポート 参 加 者：計 7 名（小学生 1 名、中学生 2 名、学習支援員 2 名、社協職員 2 名）
第 2 回	実 施 日：令和 7 年 4 月 23 日（水）15：00～16：30 実施場所：稲生沢公民館 実施内容：宿題のサポート 参 加 者：計 5 名（中学生 2 名、学習支援員 2 名、社協職員 1 名）

第3回	実 施 日：令和7年5月7日（水）15：00～16：30 実施場所：下田市総合福祉会館 実施内容：宿題のサポート 参 加 者：計4名（小学生1名、学習支援員2名、社協職員1名）
第4回	実 施 日：令和7年5月21日（水）15：00～16：30 実施場所：稲生沢公民館 実施内容：テストのふりかえり 参 加 者：計4名（中学生1名、学習支援員2名、社協職員1名）
第5回	実 施 日：令和7年6月4日（水）15：00～17：00 実施場所：下田市総合福祉会館 実施内容：宿題のサポート 参 加 者：計6名（小学生1名、中学生1名、学習支援員2名、社協職員2名）
第6回	実 施 日：令和7年6月18日（水）15：00～16：30 実施場所：稲生沢公民館 実施内容：テストのふりかえり 参 加 者：計4名（中学生1名、学習支援員2名、社協職員1名）
第7回	実 施 日：令和7年7月2日（水）15：00～16：30 実施場所：下田市総合福祉会館 実施内容：宿題のサポート 参 加 者：計7名（小学生3名、中学生1名、学習支援員2名、社協職員1名）
第8回	実 施 日：令和7年7月16日（水）15：00～16：00 実施場所：稲生沢公民館 実施内容：宿題のサポート、テストのふりかえり 参 加 者：計4名（中学生1名、学習支援員2名、社協職員1名）
第9回	実 施 日：令和7年7月23日（水）9：30～11：30 実施場所：下田市総合福祉会館 実施内容：宿題のサポート 参 加 者：計6名（小学生3名、学習支援員2名、社協職員1名）
第10回	実 施 日：令和7年7月30日（水）9：30～11：30 実施場所：稲生沢公民館 実施内容：宿題のサポート、進路相談 参 加 者：計8名（中学生2名、高校生1名、高校生ボランティア2名、学習支援員2名、社協職員1名）
第11回	実 施 日：令和7年8月6日（水）9：30～11：30 実施場所：下田市総合福祉会館 実施内容：夏休みの宿題のサポート 参 加 者：計7名（小学生3名、高校生ボランティア2名、学習支援員1名、社協職員1名）
第12回	実 施 日：令和7年8月20日（水）9：30～11：30 実施場所：稲生沢公民館 実施内容：夏休みの宿題のサポート 参 加 者：計8名（小学生3名、中学生1名、学習支援員2名、高校生ボラ

	ンティア 1 名、社協職員 1 名)
第 13 回	実 施 日：令和 7 年 9 月 3 日（水）15：00～16：30 実施場所：下田市総合福祉会館 実施内容：宿題のサポート、テストのふりかえり 参 加 者：計 6 名（小学生 1 名、中学生 2 名、学習支援員 2 名、社協職員 1 名）
第 14 回	実 施 日：令和 7 年 9 月 17 日（水）15：00～16：00 実施場所：稲生沢公民館 実施内容：実用英語技能検定試験の学習 参 加 者：計 3 名（中学生 1 名、学習支援員 1 名、社協職員 1 名）
第 15 回	実 施 日：令和 7 年 10 月 1 日（水）15：00～16：30 実施場所：下田市総合福祉会館 実施内容：宿題のサポート 参 加 者：計 5 名（小学生 1 名、中学生 1 名、学習支援員 2 名、社協職員 1 名）
第 16 回	実 施 日：令和 7 年 10 月 15 日（水）15：00～16：00 実施場所：稲生沢公民館 実施内容：宿題のサポート 参 加 者：計 4 名（中学生 1 名、学習支援員 2 名、社協職員 1 名）
第 17 回	実施日時：令和 7 年 11 月 5 日（水）15：00～16：30 実施場所：下田市総合福祉会館 実施内容：テスト対策支援 参 加 者：計 3 名（中学生 1 名、学習支援員 1 名、社協職員 1 名）
第 18 回	実施日時：令和 7 年 12 月 17 日（水）15：00～16：30 実施場所：下田市民文化会館 実施内容：宿題のサポート 参 加 者：計 6 名（小学生 2 名、中学生 2 名、学習支援員 1 名、社協職員 1 名）
第 19 回	実施日時：令和 8 年 1 月 7 日（水）15：00～16：30 実施場所：下田市民文化会館 実施内容：宿題のサポート、高校受験の支援 参 加 者：計 6 名（中学生 3 名、学習支援員 2 名、社協職員 1 名）
第 20 回	実施日時：令和 8 年 1 月 21 日（水）14：45～16：30 実施場所：下田市総合福祉会館 実施内容：宿題のサポート 参 加 者：計 7 名（小学生 2 名、中学生 2 名、学習支援員 1 名、社協職員 2 名）
第 21 回	実施日時：令和 8 年 2 月 4 日（水）15：00～16：30 実施場所：下田市総合福祉会館 実施内容：宿題のサポート、高校受験の支援 参 加 者：計 6 名（小学生 1 名、中学生 2 名、学習支援員 2 名、社協職員 1 名）
第 22 回	実施日時：令和 8 年 2 月 18 日（水）15：00～16：30 実施場所：下田市総合福祉会館 実施内容：宿題のサポート

	参 加 者：計 8 名（小学生 2 名、中学生 2 名、学習支援員 2 名、社協職員 2 名）
第 23 回	実施日時：令和 8 年 2 月 25 日（水）15：00～16：30 実施場所：下田市総合福祉会館 実施内容：宿題のサポート 参 加 者：計 9 名（小学生 2 名、中学生 3 名、学習支援員 2 名、社協職員 2 名）
第 24 回	実施日時：令和 8 年 3 月 25 日（水）9：30～11：30 実施場所：稲生沢公民館 実施内容：春休みの課題のサポート 参 加 者：計 7 名（小学生 3 名、中学生 1 名、学習支援員 2 名、社協職員 1 名）

2 生活福祉資金貸付制度（県社会福祉協議会から事務受託）

相談回数（延べ）	293 回
新規利用者数	3 世帯（4）
償還完了世帯	13 世帯（7）

IV 権利擁護事業

1 日常生活自立支援事業

認知症や知的障害、精神障害などにより、日常生活を営む上で必要な福祉サービスを自分の判断で適切に利用することが難しい方を対象に、福祉サービスの利用援助を基本サービスとして、日常的な金銭管理や書類等の預かり等の支援を実施した。

〔相談及び契約件数〕

(単位：件)

区 分	本事業の利用に関するもの				合計
	認知症高齢者	知的障害者	精神障害者	その他	
相談件数	2	323	106	29	460
契約締結件数	0	0	0	0	0
実働件数	0	6	3	1	10

2 成年後見事業

認知症、知的障害、精神障害などにより判断能力が十分でなく、支援を必要とする者について、本人の権利擁護を図るため、成年後見制度等に関する相談支援、市民後見人育成事業、成年後見制度普及啓発事業を実施した。

(1) 法人後見事業の実施

① 成年後見制度等に関する相談件数 9 件 (10)

② 市民後見人、法人後見支援員および生活支援員の定期的な活動に対する助言・指導
市民後見人、法人後見支援員および生活支援員の資質向上を継続的に支援するため、担当職員を配置し、活動に対する助言や指導を実施した。

市民後見人 1 名 (活動回数計 28 回)

法人後見支援員 3 名 (活動回数計 30 回)

生活支援員 10 名 (活動回数計 147 回)

③ 成年後見事業審査会の開催 (計 3 回)

第 1 回	開催日時：令和 7 年 6 月 30 日 (月) 13：30～15：30 開催場所：下田市総合福祉会館 2 階 教養娯楽室 開催内容：成年後見事件の支援方針等について (計 2 件) 参 加 者：弁護士、社会福祉士、社協職員計 6 名
第 2 回	開催日時：令和 7 年 8 月 25 日 (月) 14：30～16：00 開催場所：下田市総合福祉会館 2 階 教養娯楽室 開催内容：令和 7 年度下田市市民後見人養成講座受講者の審査について 参 加 者：弁護士、精神保健福祉士、社会福祉士、社協職員計 6 名

第3回	開催日時：令和8年2月5日（木）13：30～15：30 開催場所：下田市総合福祉会館2階 教養娯楽室 開催内容：成年後見事件の支援方針等について（計1件） 参加者：弁護士、社会福祉士、社協職員計6名
-----	--

（2）市民後見人育成事業の実施

① 市民後見人養成講座の開催

〔開催期間〕 事前説明会：令和7年7月8日開催

令和7年9月5日～令和8年2月13日（内10日間）

講義時間40時間

〔開催場所〕 下田市民文化会館・下田市総合福祉会館

〔受講者〕 賀茂地区の住民9名

〔修了者〕 9名

〔開催内容〕

科 目	講 師
市民後見人養成講座説明会	伊豆下田法律事務所 篠崎 元貴 氏
成年後見制度概論	司法書士法人おさだ法務事務所 長田 祐樹 氏
成年後見制度各論Ⅰ・Ⅱ	司法書士法人おさだ法務事務所 長田 祐樹 氏
民法Ⅰ	下田ひまわり基金法律事務所 三森 祐二郎 氏
市民後見概論	伊豆下田法律事務所 篠崎 元貴 氏
成年後見制度各論Ⅲ	南伊豆町地域包括支援センター 高橋 秀渡 氏
民法Ⅱ	法テラス下田法律事務所 大島 稔也 氏
刑法その他の基本法	法テラス下田法律事務所 大島 稔也 氏
高齢者施策	下田市地域包括支援センター 鈴木 洋平 氏
対象者理解Ⅰ	河津町 健康福祉課 遠藤 絹代 氏
対象者理解Ⅱ	下田市地域包括支援センター 鈴木 洋平 氏
障害者施策	河津浜病院 横山 美咲 氏
対象者理解Ⅲ	河津浜病院 今井 弘興 氏
関係諸制度の基礎	下田市地域包括支援センター 鈴木 洋平 氏
対人援助の基礎	静岡県社会福祉士会 土屋 正子 氏
就任時の実務Ⅰ	下田ひまわり基金法律事務所 三森 祐二郎 氏
家庭裁判所の役割	静岡家庭裁判所 木俣 喜子 氏
就任時の実務Ⅱ	司法書士おさだ法務事務所 長田 祐樹 氏
成年後見人の実務Ⅰ	法テラス下田法律事務所 岩本 千恵 氏
成年後見人の実務Ⅱ	伊豆下田法律事務所 篠崎 元貴 氏
報酬付与申立て 後見終了時等の実務	伊豆下田法律事務所 篠崎 元貴 氏

課題演習	障害者就業生活支援センター 高橋 和彦 氏 伊豆下田法律事務所 篠崎 元貴 氏 法テラス下田法律事務所 岩本 千恵 氏
------	---

② 市民後見人養成講座フォローアップ講座の開催

第1回	(開催日時) 令和7年12月10日(木) 13:30~15:30 (開催場所) 下田市民文化会館2階 大会議室 (開催内容) 「市民後見人の活動について」 報告者 市民後見人 臼井 ふく子 氏 市民後見人 川森 千賢 氏 (参加者) 市民後見人養成講座修了者 25名
第2回	(開催日時) 令和8年2月10日(火) 13:30~15:30 (開催場所) 下田市民文化会館2階 大会議室 (開催内容) 「空家等対策の推進に関する特別措置法について」 「死後事務委任契約について」 講師 司法書士法人おさだ 代表司法書士 長田 祐樹 氏 (参加者) 市民後見人養成講座修了者 19名

(3) 成年後見制度普及啓発事業

① 成年後見制度説明会

第1回	(開催日時) 令和7年7月8日(火) 10:00~11:30 (開催場所) 下田市民文化会館2階 大会議室 (開催内容) 「成年後見制度について(制度の概要、事例)」 講師 伊豆下田法律事務所 弁護士 篠崎 元貴 氏 (参加者) 地域住民 9名
第2回	(開催日時) 令和8年1月26日(月) 13:30~15:30 (開催場所) 下田市民文化会館2階 大会議室 (開催内容) 「成年後見制度について(制度の概要)」 講師 社会福祉法人下田市社会福祉協議会 (参加者) 福祉関係職員 19名

V “赤い羽根共同募金” 地域福祉活動助成金事業

1 “赤い羽根共同募金” 共同募金地域福祉活動

令和 6 年 10 月～12 月の期間中に市民のみなさまからお寄せいただいた赤い羽根募金は、令和 7 年度の社会福祉協議会やボランティア団体が実施する地域福祉活動助成金として下記のとおり配分しました。

〔下田市内における地域福祉活動費〕 1,963,996 円 (2,079,695 円) 35 事業・団体等 (30)

○配分状況

	区 分	金 額 (円)
1	福祉教育推進事業（福祉教育講師派遣、担当者会議の開催） 《下田市社会福祉協議会》	300,000
2	子育て支援事業《下田市社会福祉協議会》	50,000
3	災害ボランティア本部立ち上げ訓練《下田市社会福祉協議会》	150,000
4	地域福祉活動推進事業《下田市社会福祉協議会》	200,000
5	地域福祉活動応援事業《下田市社会福祉協議会》	143,996
6	下田市ボランティア連絡協議会【二次配分】	80,000
7	下田市老人クラブ連合会【二次配分】	80,000
8	下田市身体障害者福祉会【二次配分】	80,000
9	下田市手をつなぐ育成会【二次配分】	80,000
10	遊・VIVA!ネットワーク【二次配分】	50,000
11	子育て応援にこにこサークル【二次配分】	50,000
12	&C【二次配分】	50,000
13	下田 Baby&Kilds	50,000
14	ガールスカウト静岡県第 61 団【二次配分】	30,000
15	はつらつ健康劇団【二次配分】	30,000
16	ひなたぼっこ【二次配分】	30,000
17	わらいの輪【二次配分】	30,000
18	下田はてなの会【二次配分】	30,000
19	下田災害ボランティアコーディネートの会【二次配分】	30,000
20	下田アイフレンズ【二次配分】	30,000
21	精神障害者家族会あしたば会【二次配分】	30,000
22	賀茂地区里親会【二次配分】	30,000
23	しもだ子育て応援隊“ぽっぽ”【二次配分】	50,000
24	すずきさんちでおひるごはんの会【二次配分】	50,000
25	下田中学校特別支援学級【二次配分】	20,000
26	下田小学校特別支援学級 5 組【二次配分】	20,000
27	下田小学校言語通級指導教室×2 クラス【二次配分】	40,000

28	稲生沢小学校特別支援学級【二次配分】	20,000
29	稲生沢小学校言語通級指導教室×2クラス【二次配分】	40,000
30	下田地区青少年育成会【二次配分】	15,000
31	稲生沢地区青少年育成会【二次配分】	15,000
32	稲梓の教育と文化をすすめる会【二次配分】	15,000
33	朝日地区青少年育成会【二次配分】	15,000
34	浜崎地区青少年育成会【二次配分】	15,000
35	白浜の地域学習を進める会【二次配分】	15,000
合 計		1,963,996 円 (2,079,695 円)

2 赤い羽根共同募金地域歳末たすけあい福祉活動

区 分	件 数	金 額 (円)	備 考
歳末たすけあい見舞金配分	41 世帯 (43)	429,000 (443,000)	障害児・者世帯 生活困窮世帯等
知的障害・身体障害者(児)・ 高齢者施設入所者見舞金	73 名 (75)	219,000 (216,000)	伊豆つくし学園 さしだ希望の里 賀茂老人ホーム
福祉関係団体活動助成 伊豆つくし学園	42 名 (52)	75,000 (75,000)	クリスマス会への助成
福祉関係団体活動助成 すぎのこ作業所	1 団体 (1)	200,000 (200,000)	障害者作業所合同作品展への 助成
事務費	一式	122,530 (120,000)	
計		1,045,530 円 (1,054,000)	

VI 受託事業

1 行旅死亡人慰霊祭事業（市受託事業）

秋季（令和7年9月18日）、春季（令和8年3月19日）の2回、伊豆斎場及び泰平寺にて関係機関の参列を得て実施した。

2 高齢者等給食サービス事業（市受託事業）

ひとり暮らしの高齢者等に対して給食サービスを行うことにより、利用者の健康維持、孤独感の解消及び安否の確認を図ることを目的に実施した。

〔配食業者数〕 3社（5）

（事業実績表）

年間延配食数A	9,455食（6,391）
年間延べサービス回数B	364回（363）
1回当たり配食数（A／B）C	26食（18）
年間実利用人員 D	69名（64）
1人当たり配食数（A／D）E	137食（100）

3 老人福祉センター運営事業（市受託事業）

市内の高齢者に対して、健康増進、教養の向上及びレクレーションのための事業等を行うことにより総合的な便宜を供与した。本年度も感染症予防の観点からカラオケの一般利用については中止とし、利用者には風邪症状のある場合は遠慮いただくこと、マスクを着用することを記入したポスターを掲示し、予防対策を促した。

（実績は別表2のとおり）

4 手話奉仕員養成講座（入門編）の実施（市町受託事業） 1市5町

〔目 的〕 下田市等の地域福祉推進にあたり、聴覚障害者、聴覚障害者の生活及び関連する福祉制度等についての理解と認識を深めるとともに、手話で日常生活を行う上で必要な手話表現等を習得することを目的に講座を開催した。

〔対 象 者〕 インターネットに接続できる端末及びネットワーク環境、連絡のためのメールアドレスを持っている方

※この講座は厚生労働省手話奉仕員養成カリキュラムに基づき開催しているが、令和6年度からテキストに大幅な改訂があり、受講者は社会福祉法人全国手話研修センターの手話動画視聴システムを利用して学ぶ必要があるため、クラウド利用料（1,760円/年）をインターネットで支払いができること、かつ動画サイトの視聴可能な者とした。

〔講座内容〕 全23講座（うち3講座は必須講義）

〔実施期間〕 令和7年6月4日～11月26日 毎週水曜日（7月30日津波警報により延期）※8月13日を除く
〔時 間〕 19：00～21：00 までの120分
〔会 場〕 下田市民文化会館等
〔参加者数〕 16名
〔講 師〕 賀茂地区手話奉仕員養成講師団

5 下田市ファミリーサポートセンターまかせて会員養成講座（市受託事業）

〔目 的〕 ファミリーサポートセンター事業の円滑かつ安全な運営に向けて、“まかせて会員”の数的な確保と一定の知識や技術を持った質的な確保を図るため令和7年度まかせて会員の養成講座を開催した。
この事業では、新規に会員への登録を希望する人を対象として、ファミリーサポートセンター事業で実際に活動して行くために必要な子育てや子どもに関する基礎的な知識や技術を確保するための基礎講座を実施するとともに、すでに登録をしている会員について、活動の質を維持、向上を図るためのフォローアップ講座を開催した。
〔実施期間〕 令和7年6月3日～令和8年3月23日
〔実施内容〕 ファミリーサポートセンターの“まかせて会員”の養成及び技術向上を図るために、下記講座を開催した。

（1）まかせて会員養成講座（基礎講座）の実施

新たに“まかせて会員”への登録を希望する人を対象に、子育てに関する基礎的な知識や技術の習得とファミリーサポートセンターの制度理解に向けた基礎講座を開催した。

○講 義

〔開 催 日〕 令和7年9月3日から令和7年9月24日までの毎週水曜日（全4回）
〔時 間〕 10：00～12：00
〔会 場〕 下田市総合福祉会館2階 教養娯楽室、会議室（託児用）
〔内 容〕 こどもの発達、食事、遊びや接し方等の知識・技術の講習等
〔受 講 料〕 無料 ※託児つき
修了者数：5名（8）うち託児利用者3名

○実 習

〔開 催 日〕 令和7年9月18日（木）、10月16日（木）
〔時 間〕 9：30～12：30
〔会 場〕 道の駅開国下田みなと4階 会議室
〔内 容〕 子どもふれあい体験（ひよこサロン）

（2）まかせて会員スキルアップ講座（フォローアップ講座）の実施

まかせて会員として登録している方を対象に、活動の質の維持、向上を図るための

フォローアップ講座を開催した。

○スキルアップ講座Ⅰ

〔日 時〕 令和8年1月22日（木）10：00～12：00
〔場 所〕 下田消防署3階 防災対策室
〔内 容〕 幼児応急手当講習会
〔講 師〕 下田消防署 救急救命士

（3）活動推進事業

会員間の交流の機会を図り、お互いの理解を深めることで活動の推進を図った。

下田市子育て支援センターの見学会を実施し、ファミリーサポートの託児場所としても利用できる支援センターのことを知ることで、活動の質の維持、向上を図るためのフォローアップ講座を開催した。

○ 交流会

〔日 時〕 令和7年11月17日（火）10：00～11：30
〔場 所〕 下田市地域子育て支援センター
〔内 容〕 下田市地域子育て支援センター見学会
〔講 師〕 下田市地域子育て支援センター センター長 長友 美代子 氏

6 生活支援体制整備事業（市受託事業）

主に高齢者を対象に、地域での支え合いや健康づくり・介護予防の取組の支援、生活支援サービスの充実に取り組み、要介護状態になっても、住み慣れた地域で、自分らしく日常生活を営むことが出来るよう、様々な機関と連携し、医療・介護・福祉が一体的に提供される「地域包括ケアシステム」の構築を目的とし実施した。

（生活支援コーディネーターの設置）

地域における高齢者の生活支援体制の整備を推進するため、ニーズ調査やボランティア等を担い手とした生活支援サービスの資源開発、生活支援サービス提供主体間のネットワークの構築を目指し、専任2名、兼任2名の職員を配置し、地域に既存しているサロン・居場所を把握するための調査を実施した。

（生活支援・介護予防協議体の運営）

誰もが住み慣れた地域で自分らしい暮らしを人生の最期まで続けることができるよう、地域包括ケア社会の実現に向け、多様な関係主体等の情報共有及び連携協働により推進する為、協議体（名称「下田ささえあいづくり会議」）による協議を行った。

① 協議体会議・研修の開催

回数	開催日	内 容
第1回	令和7年4月22日（火）	前年度協議体の振り返り、今後の活動について
第2回	令和7年5月28日（水）	居場所研修会、今年度各種事業の取組みについて他
研修①	令和7年6月30日（月）	居場所研修会の開催

第3回	令和7年12月23日(火)	前回までの振り返りと進捗状況について他
視察研修	令和8年1月28日(水)	河津町移動支援事業視察研修
第4回	令和8年1月28日(水)	視察研修の感想共有と福祉会館体験ツアーについて
研修②	令和8年2月26日(木)	居場所交流会の開催
第5回	令和8年3月25日(水)	居場所交流会・福祉会館体験ツアーの報告と今後の方針について

② 下田市生活支援・介護予防協議体で実施した内容

- ・居場所・サロン活動の充実
- ・居場所交流会の実施
- ・居場所マップ・移動販売マップの配布
- ・生きがいつくり（男性の居場所）の検討
- ・見守り活動の推進
- ・生きがいつくり（市民農園）視察研修の実施
- ・福祉会館体験ツアーの実施

VII 訪問介護事業

1 要介護者への身体介護・家事援助

- ・年間延べ利用者数 2,740 名 (2,627)
- ・実利用者数 296 名 (297)
- ・1ヵ月あたり利用者数 228 名 (219)

(単位：名)

要介護度	要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5	合 計
実利用者数	155 (133)	81 (82)	28 (56)	15 (19)	17 (7)	296 (297)
延利用者数	1,410 (1,103)	569 (671)	239 (487)	169 (121)	353 (245)	2,740 (2,627)

2 要支援者への身体介護・家事援助

- ・年間延べ利用者数 1,020 名 (960)
- ・実利用者数 196 名 (164)
- ・1ヵ月あたり 85 名 (80)

(単位：名)

要介護度	要支援 1	要支援 2	事業対象者	合 計
実利用者数	103 (70)	93 (94)	0 (0)	196 (164)
延利用者数	461 (360)	559 (600)	0 (0)	1,020 (960)

VIII 居宅介護支援事業

- ・年間延ケアプラン作成数 1,206 件 (1,156)

1 要支援者・要介護者へのケアプラン作成およびサービス調整

(単位：件)

要介護度	要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5	合 計
延利用者数	301 (257)	420 (403)	163 (182)	46 (67)	48 (65)	978 (974)

(要支援 1・2、事業対象者ケアプラン作成数 228 件)

2 要介護認定調査事業 (受託事業)

介護保険制度に伴う、要介護認定を申請する高齢者の日常生活動作等について面接調査を実施した。

調査件数： 36 件 (25)

IX 通所介護事業

要支援・要介護者への自立支援を目的にデイサービスセンターにおいて、食事、入浴など日常生活行為を支援した。

※退所者含む（単位：名）

実利用人員		延利用人員		食事サービス（延べ）	
要支援	要介護	要支援	要介護	要支援	要介護
54 (61)		3,758 (3,689)		3,758 (3,690)	
1 (5)	53 (56)	95 (147)	3,663 (3,542)	95 (147)	3,663 (3,543)

入浴サービス（延べ）	
要支援	要介護
2,987 (3,128)	
36 (79)	2,951 (3,049)

○介護度別登録者数（令和8年3月末現在）

（単位：名）

要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5
0 (0)	1 (1)	11 (7)	12 (15)	7 (8)	3 (3)	1 (0)
※令和7年度退所者 18名(27)						合計
						35 (34)

X 障害福祉サービス事業

1 居宅介護事業

（単位：名）

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
19	19	18	18	19	19	19	19	20	20	20	20	230 (234)

2 移動支援事業

（単位：名）

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	12 (12)

XI その他の事業

1 社会福祉法人等ネットワーク化による協働推進事業

社会福祉法人を始めとする地域の様々な関係機関が、地域の中で顕在化している福祉ニーズを積極的に把握し、役割分担を図りながら、課題解決にむけて対応することが求められている。賀茂地区内の社会福祉法人等が抱える課題解決を図ることを目的として本事業を実施した。

(WEB 広告を活用した法人紹介)

賀茂地域社会福祉ネットワークホームページ <http://wel-kamo.net/>

2 『令和 7 年度社会福祉充実計画』に基づく事業の実施

令和 7 年度社会福祉充実計画に基づき、3 つの社会福祉事業を実施した。

(1) 地域共生社会推進のための人材確保事業

支え合いの地域づくりと包括的相談支援体制の構築を推進するため、事務局職員 1 名を採用し、基盤強化を図った。

(2) 福祉人材処遇改善事業

福祉人材の定着と確保を図るため、処遇改善のため職員に手当を支給した。

(3) 業務継続のための専門性向上事業

感染症拡大や自然災害発生時においても、必要な業務が継続できるよう体制整備を図ることを目的とした研修会を開催した。

〔テーマ〕 感染症や非常災害の発生時に業務を継続的に実施するための研修・訓練

〔開催日時〕 令和 7 年 9 月 19 日 (金) 17:15~18:30

〔開催場所〕 下田市総合福祉会館 2 階 教養娯楽室

〔開催内容〕 「津波警報・注意報の種類について」

「重症熱性血小板減少症候群 (SFTS) について」

別表 1

令和 7 年度 福祉用具等 貸与実績

(単位：件)

月	貸 出 件 数						
	車 椅 子		その他の 福祉用具 ※		合 計		備 考
	7 年 度	6 年 度	7 年 度	6 年 度	7 年 度	6 年 度	その他の福祉用具の うちボッチャ貸出件数
4 月	2	3	9	6	11	9	2
5 月	3	19	3	1	6	20	2
6 月	2	11	1	5	3	16	4
7 月	4	3	3	4	7	7	5
8 月	0	1	1	4	1	5	4
9 月	2	13	1	8	3	21	2
10 月	0	18	8	4	8	22	10
11 月	2	9	3	4	5	13	3
12 月	1	1	5	5	6	6	2
1 月	2	4	2	5	4	9	0
2 月	1	1	3	3	4	4	1
3 月	2	1	3	2	5	3	2
合 計	21	84	42	51	63	135	37

※ その他の福祉用具：居場所等支援用遊具・本・DVD、プロジェクター、輪投げ道具、ボッチャ道具 等

別表 2

令和 7 年度老人福祉センター利用状況表

(単位：名、団体、台)

				4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
利用者数				833	870	870	608	393	461	766	795	809	917	888	1,005	9,215
内 訳	性別	男	性	331	343	341	222	124	133	277	311	313	347	335	375	3,452
		女	性	502	527	529	386	269	328	489	484	496	570	553	630	5,763
	種別	団体		206	186	179	142	138	226	69	134	116	152	144	146	1,838
		個人		627	684	691	466	255	235	697	661	693	765	744	859	7,377
	目的別	貸 館 機 能		206	186	179	142	138	226	69	134	116	152	144	146	1,838
		ヘルストロン		99	107	121	57	0	0	110	112	138	150	157	179	1,230
		入 浴		278	295	319	140	0	0	303	314	350	367	350	434	3,150
		デイサービス		250	282	251	269	255	235	284	235	205	248	237	246	2,997
	<参考> 車両台数 (単位:台)				74	62	89	75	52	108	35	60	59	90	46	57
※貸館機能の内訳																
室別 (単位: 人)	教養娯楽室1			151	119	132	106	101	166	53	89	93	124	123	133	1,390
	教養娯楽室2			40	56	32	20	29	42	12	38	17	17	13	3	319
	会 議 室			15	11	15	16	8	18	4	7	6	11	8	10	129
目的別 (単位: 件)	趣 味 活 動			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	講 座			1	0	1	1	0	5	0	1	1	1	1	0	12
	会 議			9	7	10	6	7	3	1	7	4	3	5	7	69
	講 演 会			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	講習、研修会			1	1	1	1	3	2	1	2	0	3	0	2	17
	慰 安 会			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	芸 能 発 表			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	レクリエーション			1	1	0	0	0	1	0	0	0	1	0	1	5
	そ の 他			19	18	15	16	15	13	6	13	10	10	10	7	152
利 用 団 体 数				31	27	27	24	25	24	8	23	15	18	16	17	255